



# 一人の命と

教師も生徒になって  
 生徒と一緒に  
 『救命』について学んだ  
 学んだことを  
 生徒と同じように  
 実践してみる  
 『多くの人を集めて  
 救急車をよんで  
 AEDを持ってきて』と  
 一人一人の目を見て依頼し  
 救命の流れを  
 声で自分に  
 言い聞かせるように  
 肩をたたき意識の確認  
 全体から呼吸の有無  
 時間を意識し  
 人一人の命と  
 真剣に向き合う  
 手を教えてもらった位置に  
 声に出して三十教えて  
 人工呼吸  
 肺が膨らむことを横目で  
 そしてまた三十教える  
 その繰り返し  
 救命のハードルは  
 この日の学習で一つ  
 超えられたかもしれない



2年 救急法 6月14日, 15日